

ウェルウォーク通信

～ ここが便利だ WW-2000 ～

日頃はウェルウォークをご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。今回は、北海道で最初にWW-1000を導入し、最初にWW-2000に切り替えをされた **花川病院** の先生方にWW-2000の役に立つ機能について感想を伺いました。WW-2000の新機能により、**データに基づいた練習/指導**ができるようになったようです。WW-2000へ切り替えのご参考になれば幸いです。

花川病院（北海道）

【病床数】回復期病棟 150床、地域包括ケア病棟 30床

【療法士数】 PT 68名、OT 48名、ST 18名

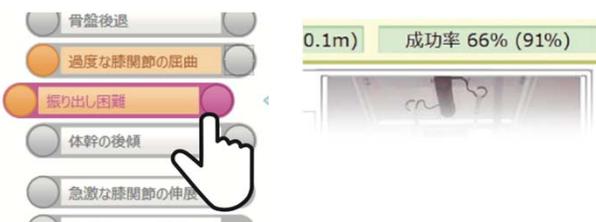
【WW導入歴】 2017/10 WW-1000（北海道初）

2020/10 WW-2000（北海道初）



便利機能 その1 歩容の特徴を自動検知し、歩行の成功率を自動算出！

機能の説明：歩行の成功率やストライド毎に出現している異常歩行を分析し、操作パネルに表示します。



視診を頼りに歩行分析をしていたが、自動検知のおかげで自信を持って歩容を判断でき、見落としていた特徴にも気づくことができる。施行間の休憩中に出現している異常歩行や成功率を確認することでパラメータ設定や効果判定に役立つ！

便利機能 その2 トレッドミル練習でも歩数や歩行距離、歩行映像録画ができる！

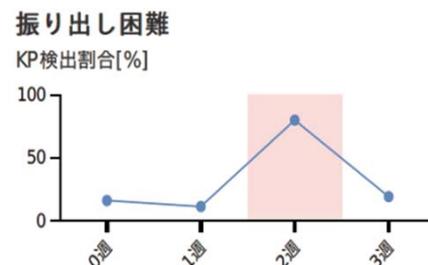
機能の説明：登録ユーザーモードを選択するとロボット脚使用の有無に関わらず歩数や歩行距離、歩行中の映像を録画することができます。

ロボット脚を用いたロボット練習はもちろん、トレッドミル練習でも歩数や距離、歩行映像が記録できるようになったことで、運動器疾患患者など幅広い患者の歩行練習に役立つ！

便利機能 その3 日報データが自動でTR-TIPSへのアップロード！PCですぐにアクセス可能！

機能の説明：練習終了後に日報が自動でTR-TIPSにアップロードされ、web上で病院サマリーや患者別結果などがグラフで表示されます。

PCで簡単にTR-TIPSにアクセスできて便利。WW練習に立ち会ってなくてもTR-TIPSから1週間ごとの歩行の成功率やパラメータの推移などをみることでWW練習がうまく進んでいるか把握がしやすい！また、数値化されていることで指導する際にも根拠と自信を持って指導できる！



【感想】

WW-2000に切り替えてデータに基づいた練習/指導ができるようになりました。TR-TIPSの使い勝手も格段に良くなったため、今後もいろいろな使い方を模索して臨床に役立てていきたいと思っています。その他にもロボット脚が軽くなったり、画面がわかりやすくなった、ゲーム機能やFB機能が充実したなど、メリットはたくさんあると感じます。WW-2000に切り替えてよかったです！

ご不明点、ご質問等ございましたら下記メールアドレスまでご連絡下さい。
WW 臨床・運用相談窓口 <clinical-ww@mail.toyota.co.jp>